

広報

NAGASHIMA TOWN
Public Relations

令和3年(2021年)
No.181

ながしま 4

特集

町制施行15周年
ともに歩んだ15年を振り返る

春の長島
花盛り





もくじ

- 03 第11回夢追い長島花フェスタ
- 04 [特集] 町制施行15周年 とともに歩んだ15年を振り返る
- 12 税金の使いみちを公表します 一般会計予算
- 14 主な事業を紹介します
- 16 温泉施設の営業時間などが変更
「NET119」を利用しましょう
- 17 浄化槽設置の申請はお早めに
軽自動車税の減免が継続されます
- 18 受けて安心 家族の笑顔 各種「検(健)診」の日程・会場
- 20 避難所の混雑状況が分かります
地域包括支援センターだより
- 21 役場の新人職員を紹介
町長動静
- 22 人事異動
- 24 地域おこし協力隊通信
- 26 知っ得ボックス
- 28 まちの話題
- 31 長島文芸
町立図書館のおすすめ
- 32 Happy Smile ～1歳おめでとう～
町外でがんばっちゃっぞ!
- 33 うぶ声・お悔やみ・お礼
各コーナーの募集お知らせ
編集後記
- 34 [裏表紙] キャンペーンレディの長島魅力発信

町民の動き

令和3年3月31日現在 ※()は前月比

人口 10,091 (−101)

男性 4,910 (−51)

女性 5,181 (−50)

世帯 4,465 (−17)

今月の表紙



4月3日(土) 11時

「第11回夢追い長島花フェスタ」のサンセットの丘会場では、色とりどりの花ばなが訪れるかたを出迎えています。春めいた雰囲気は漂う会場内をゆっくりめぐる来場者。花壇の前では、親子連れが写真を撮ったり、香りを楽しんだりして花ばなを愛でていました。



NAGASHIMA HANA FESTA
*
夢 追 い 長 島 花 フ ェ ス タ

第11回夢追い長島花フェスタ
が4月3日から開幕しました。
今回は新型コロナウイルス
感染症感染拡大防止のため、期
間の催しなどは中止されま
したが、サンセットの丘会場や
ぐるっとフラワーロードでは、
植栽された花ばなが満開を迎
えています。同フェスタは、5月
5日まで開催されますので、ゼ
ひご来場ください。



色鮮やかな
春の花ばな

近き者よろこび、遠き者来たる

長島町長 川添 健

本年3月20日に長島町は15歳の誕生日を迎えました。本町は平成18年の同日に2町の合併により、人口約1万2千人の町として誕生いたしました。「夢と活力ある 福祉の充実したまちづくり」を展開し、基幹産業である第一次産業の振興やイベント開催、フラワーロード整備、地方創生の取り組みなどによる交流・関係人口の増加策を進めるとともに、両町間の格差是正や融和を図るべく、道路や港、畑、水道などの基盤整備に努めてまいりました。県内をはじめ、国内においても重要な自治体として確固たる地位を確立いたしました。

これまで長島町は、大きな自然災害に悩まされることもありましたが、しかし、先人たちのたゆまない努力に支えられてここまで発展してきました。同様に、私たちも先人たちが積み上げられてこられたものをさらに発展させて、未来を担う子どもたちに引き継がなければなりません。このようなことを改めて考えていくことが、町制施行15年の節目を迎えた意義であると思います。さて、新型コロナウイルス感染症の影響により、私たちの生活は大きく

変わってきました。日本は今、コロナ禍を乗り越える大きな変革期にあり、長島町も未来を先取りする社会改革に取り組んでいくことが重要となっています。このような昨今の状況を踏まえ、引き続き新型コロナウイルス感染症対策と自然災害対策などを最優先として、町民の安全・安心につながる施策に取り組むとともに、本町の魅力を発信し、さらに愛着をもって長島で暮らしていただけるまちづくりを進めてまいります。

夢のある事業として、南九州西回り自動車道は、阿久根市・薩摩川内市間の湯田西方インターから水引インターの整備に着工いたしました。北薩横断道路も高尾野・阿久根間が着工されました。これら路線の整備促進は、経済・観光等の地域間交流の活性化がより一層促進されることは確実であり、着実かつ早期の実現に向けて積極的に活動してまいります。

を重ねています。また、地域高規格道の予定路線となっている連絡道の計画路線への格上げ等も検討する必要があります。獅子島島民、長島町の悲願である獅子島架橋の推進につきましては、昨年12月の町議会で獅子島一周林道の県道昇格の陳情が採択されました。県にもこのような意向をお伝えし、輸送道路としての産業振興や獅子島架橋の実現につながるものと期待しているところです。

町政運営におきましては、昨年からコロナ禍でこれまで経験のない状況にあり、経済回復にどう結び付けていくかが大きな課題だった最中、豪雨や台風等に襲われ、総額約16億円となる被害にも及び、受難の年となりました。光ファイバー網整備のほか、学校の冷暖房設備設置やICT環境整備にいち早く取り組み、新しい鷹巣診療所を開所させることもできました。コロナ禍や災害に対応する中で、大型事業を進め、財政的な危機感を感じる年でもありました。新型コロナウイルス対策を進める中で、新年度がスタートしましたが、財政運営の財政健全化を進めるために、

前進しつつ振り返り、振り返りつつ前進する必要があります。振り返りの初年度として、耐力をつける年にしなければなりません。

長島町は4月1日から本所・支所方式へ移行しました。これまでに行政の事務事業の見直し等を進め、組織の再編を図りました。今後も、住民が利用しやすい役場づくりを推進してまいります。

本所・支所方式への移行により最も重要となりますのが指江地域の振興対策です。指江庁舎を地域の拠点と位置づけ、地域住民の意見等を集約しながら、周辺地域の振興対策を強力に推進してまいります。

これまでも、福祉事務所開設や小中学校給食無償化、プリ奨学金制度創設、道路管理・入会林野権限移譲、国からの人材支援受け入れなど全国モデルとなる事業を展開してまいりました。今後も、第3次長島町行政改革大綱を柱として、より良い行政サービスを提供するため、デジタル技術を活用した業務の見直しなどを検討し、行政のスリム化を進め、「近き者よろこび、遠き者来たる」新しい施策に挑み続けてまいります。



行政運営は健全な財政との調和が不可欠です。近年の長島町は大型事業のほか、豪雨、台風等の予想を超えた災害復旧にも取り組み、多くの財政負担を伴ってまいりました。本年からは原点回帰して、補助事業の選択やスマイル事業の見直し、単独事業の厳選などに町民の皆さまのご協力をいただかなければなりません。将来負担を抑制するとともに、中長期的な視点から将来にわたる財政の健全化を図りながら、合併を円滑に結実した15年の経験が次なる長島町発展の礎となりますよう、町民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。15年の節目のあいさつとさせていただきます。

誇りと愛着をもてるふるさとに

長島町議会議長 林 義明

互いの地域の将来にわたる発展を心から願い、長い歴史と輝く伝統に幕を閉じ、旧東町と旧長島町が合併し、力強い一歩を踏み出してから15年が経過しました。

この間、国内では、東日本大震災や本町にも影響を及ぼした熊本地震など未曾有の災害を幾多と経験してきました。町内においても、平成21、22年に連続した赤潮被害のほか、令和2年の7月豪雨、台風10号による自然災害は記憶に新しいところです。

また、現在は、世界中で新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっています。犠牲となられたかたがたのご冥福をお祈りするとともに、感染症対策に昼夜を問わず全力を注ぐ医療従事者及びその関係の皆様から敬意を表します。

未だ収束の糸口が見えない中、感

染拡大を防止するためのワクチン接種に向け町内でも準備が進められています。幸い、本町において感染確認がないことは、ひとえに町民一人ひとりが、不要不急の外出を控え、日頃の感染拡大対策に協力をいただいている賜物と思ひ、心から感謝いたします。

さて、本町における15年間は、地域に培われてきた豊かな資源を十分に生かしながら町域の均衡ある発展を目指し、戦略的なまちづくりを進めてきました。中でも、九州町村で初となる福祉事務所の開設のほか、町内幹線道路を色とりどりの花ばなで結ぶぐるっと一周フラワーロード事業、町営の太陽光発電所での収益金の一部を集落に還元する夢追い元気集落活性化事業補助金など全国でも類をみない独自の施策

を展開してきました。

この15年間で、人口はおよそ1万2千人から1万人へと減少を続けていますが、移住・定住に関する施策のほか、交流人口の増加を目的に毎年10を超える各種イベントを実施することで町外はもとより県外からも多くの皆さんが長島を訪れています。

さて、合併後、初の町議会は定数20で開かれ、開かれた議会を目指して議会運営に取り組み、議会中継シヤホームページの充実、議会中継シヤシステムの導入といった議会改革に取り組んできました。

現在は、定数を14に削減しましたが、行政当局と真摯に向き合い、かつ活発な議論を交わし、町政発展のため行財政運営の一翼を担っています。これからも、町の具体的政策を審議し最終的に決定し、また議会が決



定した政策の事務処理が公平・効率的に、そして民主的になされているかどうかを批判し監視するという使命を果たしていきます。町民のかたがたが長島に住むことを誇りにし、長島に限りない愛着を帯び、将来にわたる限りない発展を誓いたいと存じます。



町制施行15周年

ともに歩んだ15年を振り返る



新「長島町」誕生(平成18年)



福祉事務所開設(平成19年)



2年連続の赤潮被害(平成21・22年)

だんだん市場オープン(平成22年)



本町は3月で町制施行15周年を迎えました。平成18年3月20日に旧東町と旧長島町が合併し、現在の長島町が誕生しました。15年の歴史を振り返ると、道のりは決して順調なことだけでは

なかつたかもしれません。町の発展に尽力された先人たちの力で現在の長島町があります。今号では、15年間の町の歴史を紹介します。

平成18年～平成28年 長島町誕生～町制施行10周年

平成18年3月20日に新長島町が誕生。初代町長には川添健町長が選ばれました。「夢と活力ある福祉の充実したまち」の実現のため、組織や施設の整備が進められ、町民の一体感の醸成が図られました。町制施行10周年を迎えた平成28年には、記念式典が行われました。

- 平成18年**
- 3月20日 新「長島町」誕生
- 4月23日 長島町長／町議会議員選挙(定数20=旧東町11・旧長島町9)
初代町長に川添健氏
- 5月8日 長島町議会臨時会 初代議長に濱上實則氏・副議長に小川武男氏
- 12月3日 長島町誕生記念式典を開催 町民憲章・町木=椿・町花=すいせんを発表
- 平成19年**
- 3月2日 鹿児島県立長島高等学校卒業式・閉校式 58年の歴史に幕
- 4月1日 長島町総合振興計画「フル・デュール・プラン」始動
九州の町村では初となる「長島町福祉事務所」開設
長島町ふるさと景観条例施行
- 平成20年**
- 8月1日 消防分遣所再編(所管区域・通信業務等の見直し)スタート
- 12月4日 汐見地区の「上り浜橋」開通式
- 12月26日 長島町議会議員定数を2減(定数16)
- 平成21年**
- 2月5日 常陸宮殿下・妃殿下御来町
- 7月29日 赤潮被害発生・養殖ブリに甚大な被害
- 10月23日 「全国花のまちづくりコンクール優秀賞」受賞
- 平成22年**
- 2月13日 長島物産館「黒之瀬戸だんだん市場」オープン
- 4月13日 長島町長選挙告示 長島町長に川添健氏(2期目)=無投票
- 4月18日 長島町議会議員選挙執行
- 4月28日 長島町議会臨時会 議長に濱上實則氏・副議長に小川武男氏
- 7月2日 赤潮被害発生・2年連続で養殖ブリに甚大な被害
- 平成23年**
- 3月20日 長島町合併5周年記念式典
- 9月1日 長島町立学校給食センターが統合
- 12月2日 長島町合併5周年記念「NHKふるさと自慢うた自慢」公開収録
- 平成24年**
- 1月14日 濱上實則長島町議会議長ご逝去
- 1月20日 長島町議会臨時会 議長に小川武男氏・副議長に植元敏光氏
- 3月23日 鹿児島県景観大賞受賞
- 3月27日 長島町夢追い獅子島架橋基金条例施行
- 5月2日 長島町議会臨時会 議長に植元敏光氏・副議長に児島薩男氏
- 8月30日 「鹿児島県消防操法大会小型ポンプの部」で長島町消防団(中央分団)が優勝
- 12月18日 長島町議会議員定数を2減(定数14)
- 平成25年**
- 2月10日 幣串小学校閉校式 108年の歴史に幕
- 2月24日 獅子島小学校閉校式 26年前の統合を経て閉校
- 4月8日 新「獅子島小学校」開校式 獅子島中学校の敷地内に小学校・幼稚園も併設
- 平成26年**
- 2月28日 長島町消防団が日本消防協会特別表彰「まとい」受章
- 4月2日 黒之瀬戸大橋開通40周年記念式典
- 4月8日 長島町長選挙告示 長島町長に川添健氏(3期目)=無投票
- 4月13日 長島町議会議員選挙執行
- 4月30日 長島町議会臨時会 議長に児島薩男氏・副議長に池田廣氏
- 平成27年**
- 2月8日 本浦小学校閉校式 122年の歴史に幕
- 4月1日 総務省から職員のパ遣を受け「長島町版地方創生」スタート
- 8月1日 長島町版地方創生スタート
- 10月27日 リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰で「国土交通大臣賞」受賞
- 11月9日 町営の「長島夢追い元気発電所」竣工式
- 平成28年**
- 3月20日 長島町町制施行10周年記念式典
- 8月2日 伊唐大橋開通20周年記念式典
- 9月8日 赤潮被害発生 脇崎、宮ノ浦地区などで甚大な被害
- 12月26日 行人岳線整備完了



夢追い元気発電所売電開始
(平成27年)



町制施行10周年記念式典
(平成28年)

平成29年 本町が総務大臣表彰受賞

町民の要望にきめ細やかに対応するための「スマイルプラン」事業や小中学校の給食費無償化が始まりました。地方自治法施行70周年記念式典では、本町が地方自治功労者として総務大臣表彰を受賞しました。九州内の町村で初となる福祉事務所の開設や「ぐるっと2周フラワーロードづくり」事業、地方創生事業などの特色ある施策を町民とともに展開してきたことが認められたものです。



第17回ながしま造形美術展



子育て広場開所式

- 平成29年
- 1月19日 長岡技術科学大学と鹿児島工業高等専門学校、長島町による包括連携協定締結
 - 2月11日 日本語教室「Nサロン」開校
 - 3月12日 田尻小学校閉校式 116年の歴史に幕
 - 4月7日 子育てひろば開所式
 - 6月26日 株式会社東郷(鹿児島市)と企業立地協定締結
 - 8月17日 天草・長島架橋建設促進期成会発足
 - 10月11日 「長島ブーゲンビリアの丘」オープン
 - 10月14日～ 第17回ながしま造形美術展開催
 - 11月20日 地方自治法施行70周年記念総務大臣表彰受賞



長岡技大、鹿高専と連携協定締結



田尻小学校閉校式



「ブーゲンビリアの丘」オープン



東郷と企業立地協定締結

平成30年 全国消防操法大会で町消防団が準優勝

第26回全国消防操法大会に鹿児島県代表で出場した町消防団(城川内分団城川内班)が「小型ポンプの部」で準優勝に輝きました。富山県富山市で開かれた同大会は、町消防団にとって、初の全国大会。選手たちは堂々の操法を披露し、町民に夢と感動を与えました。



汐見小学校閉校式



県道葛輪瀬戸線が開通



町道平尾浜渡線が全線完成



町消防団が全国操法大会で準優勝



九州地区漁港漁場大会が本町で開催

- 平成30年
- 1月15日 県道葛輪瀬戸線(本浦工区)開通
 - 3月4日 汐見小学校閉校式 135年の歴史に幕
 - 4月1日 役場の組織再編 受付窓口などが変更
 - 15日 長島町長/町議会議員選挙
長島町長に川添健氏(4期目)
 - 27日 長島町議会臨時会
議長に林義明氏、副議長に古田一博氏
 - 7月12日 「平成30年度九州地区漁港漁場大会」が本町で開催
 - 7月24日 町道平尾浜渡線全線完成
 - 10月19日 「第26回全国消防操法大会小型ポンプの部」で長島町消防団(城川内分団城川内班)が準優勝

町民から待ち望む声が多かった、高速光通信サービスの提供が始まりました。この年で対象エリアの加入率が35%を超え、町の重要なインフラとなっています。

本町舞台の映画『夕陽のあと』が完成し、町文化ホールで開かれた完成披露試写会には女優の貫地谷しほりさんらが出席し、町民とともに公開を祝いました。



映画『夕陽のあと』完成披露試写会



第18回ながしま造形美術展



「山門野」自治公民館誕生



新「東分遣所」運用開始



夢創造キャンパス開所



令和由来の歌碑

- 平成31年
- 令和元年
- 3月17日 三反園訓知事来町 車座対話開催
 - 4月1日 山門野上、山門野中、山門野下自治公民館が合併し山門野自治公民館が誕生
移転・新築された新東分遣所が運用開始
 - 5月1日 令和由来の歌碑除幕式
 - 6月10日 高速光通信サービス提供開始
鷹巣地区、浦底地区、諸浦地区、杉ノ段地区
 - 21日 指江地区にコンビニオープン
 - 8月21日 赤潮被害発生
幣串、薄井、伊唐、宮ノ浦、脇崎地区などで甚大な被害
 - 10月12日～ 第18回ながしま造形美術展開催
 - 18日 クビナガリュウの化石を本町に寄贈
 - 26日 映画『夕陽のあと』完成披露試写会 全国公開へ
 - 28日 長島大陸夢創造キャンパス開所

令和2年 コロナ・豪雨災害が猛威振るう

新型コロナウイルスが世界中で大流行し、本町でも相次ぐイベント中止や小中学校の臨時休校など住民の生活や経済に深刻な影響を及ぼしました。

大雨特別警報が発令された令和2年7月豪雨は、本町で大規模な地すべりや土砂崩れ、床下浸水など深い爪痕を残しました。



豪雨被害を受けた旧獅子島保育園



大規模な地すべりが起きた立石地区



塩田知事と語る会開催



改修工事で効率化が図られた役場正面窓口



新「鷹巣診療所」開所

- 令和2年
- 3月3日 長島町新型コロナウイルス感染症対策本部設置
町内の小中学校は臨時休校へ
 - 4月1日 会計年度任用職員制度導入に伴う包括業務委託開始
本島地区の簡易水道事業を統合し、上水道事業へ移行
 - 5月7日 本町で特別定額給付金申請受付開始
 - 20日 高速光通信サービス提供エリア拡大 旧長島町地区
 - 6月～ 役場庁舎改修工事開始
 - 7月3日～ 令和2年7月豪雨 本町全域で甚大な被害
 - 10日 特別定額給付金 給付率100%達成
 - 20日 新型コロナウイルス対策支援事業
プレミアム付商品券販売開始
 - 11月4日 移転・新築された新鷹巣診療所が開院
 - 21日 塩田康一知事来町 知事と語る車座対話開催
- 令和3年
- 3月20日 長島町町制施行15周年を迎える

活気に満ちた
魅力あふれる町に

平成18年2月15日に開かれた「東町長島町合併記念式典」で、参加者の子どもたちが「活気に満ちた、魅力あふれる町づくりに努めます」と未来へのメッセージを読み上げました。

これからも私たちはともに歩み続け、一人ひとりの輝く力が集まることで、もっと魅力あふれる長島町になれるはずです。

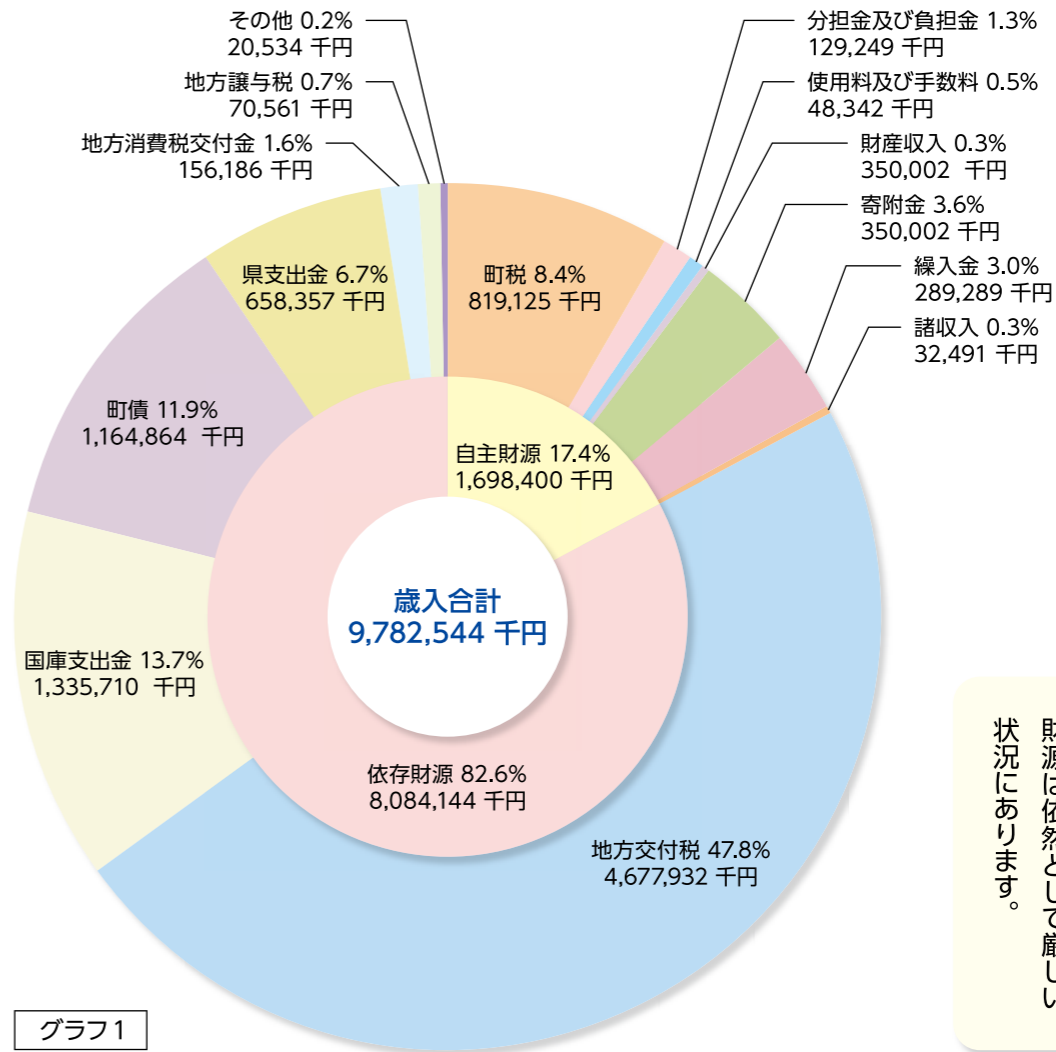
令和3年度 一般会計予算

税金の使いみちを公表します

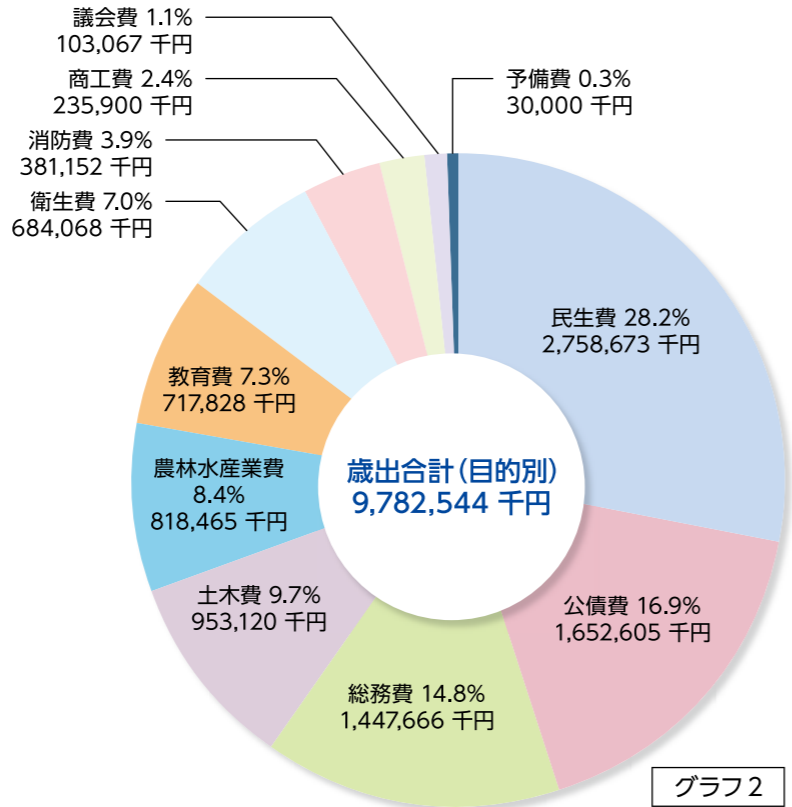
令和3年第1回長島町議会定例会が3月3日から16日までの14日間の会期中で開かれ、令和3年度一般会計予算(97億8254万4千円)や特別会計予算、令和2年度一般会計補正予算、町水産種苗供給施設の指定管理者指定など議案53件を可決しました。

このほか、教育委員会委員に久保祐紀氏(川床上)、固定資産評価審査委員は田中徳光氏(川床下)と森枝速人氏(葛輪)が再任されることに同意。人権擁護委員候補者に、松田宗之氏(小坂)を推薦することへの諮問がされ、適任者としての答申を受けました。

歳入
構成比は町税などの自主財源が17.4%、地方交付税や町債などの依存財源が82.6%となり、自主財源は依然として厳しい状況にあります。

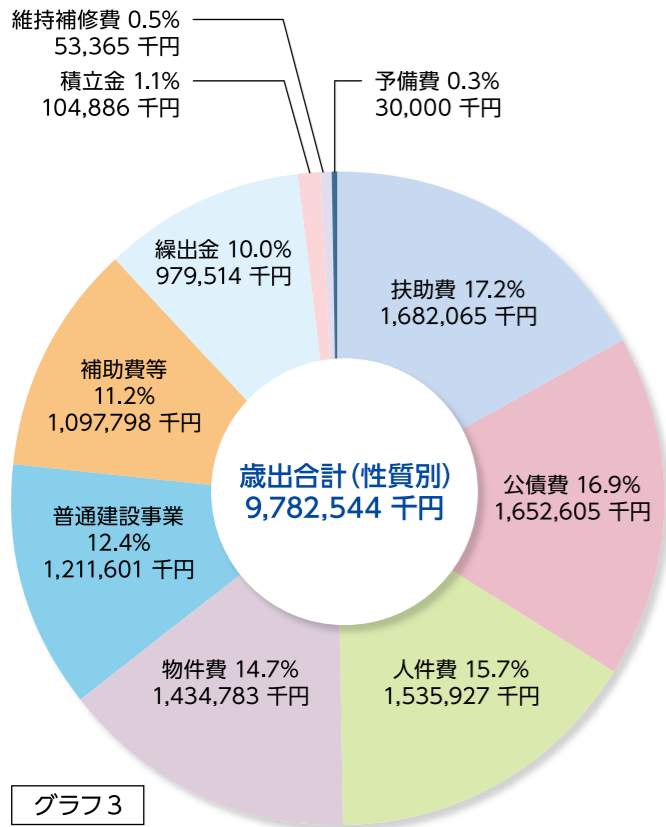


グラフ1



グラフ2

歳出(性質別)
歳出(性質別)における主な項目の構成比はグラフ3のとおりで、扶助費17.2%、公債費16.9%、人件費15.7%、物件費14.7%、普通建設事業費14.4%の順となっています。



グラフ3

歳出(目的別)
歳出における主な項目の構成比はグラフ2のとおりで、民生費28.2%、公債費16.9%、総務費14.8%、土木費9.7%、農林水産業費8.4%の順となっています。

行政用語の解説

- **歳入(グラフ1)**
会計年度における地方自治体などの収入
- **地方交付税**
国に納めていただいた税金を一定の基準により国から交付される税
- **町税**
町民税、固定資産税など
- **町民の皆さんが納める税金**
- **繰越金**
前年度から本年度へ持ち越したお金
- **繰入金**
町の基金などから繰り入れたお金
- **国庫・県支出金**
各種事業に対する国・県から交付される補助金
- **町債**
町が借り入れたお金
- **歳出(グラフ2・3)**
会計年度における地方自治体などの支出
- **目的別(グラフ2)**
全般的な管理事務、企画調整事務、財政事務、選挙事務などの経費
- **総務費**
- **民生費**
社会福祉、身体障害者、老人福祉、児童福祉などの経費
- **衛生費**
保健事業、感染症予防、廃棄物処理などの経費
- **農林水産業費**
農・林・漁業振興対策の経費
- **土木費**
道路、橋りょう、河川、港湾、公営住宅などの経費
- **消防費**
消火、防災防除、災害時被害軽減などの経費
- **教育費**
教育委員会、小・中学校、社会教育などの経費
- **公債費**
事業を行うために借り入れたお金の償還金
- **性質別(グラフ3)**
■ **人件費**
町職員の給与や退職金、議員や委員の報酬などの経費
- **扶助費**
児童・高齢者・生活困窮者などを援助するための経費
- **補助費等**
各種団体に対する助成金や一部事務組合への負担金などの経費
- **繰入金**
他会計に支出する経費
- **普通建設事業費**
道路、橋りょう、港湾、公営住宅等の建設事業に要する経費

主な事業を紹介します

令和2年度補正予算 令和3年度予算

令和2年度補正予算

(単位:千円)

地方創生課	
夢追いふるさと長島景観基金積立金(ふるさと納税寄附分)	51,269
夢追い獅子島架橋基金積立金(ふるさと納税寄附分)	17,386
ふり奨学金基金積立金(ふるさと納税寄附分)	31,522
ふり奨学金指定寄附金(企業分)	220
診療所	
診療所新築事業直診会計負担分	20,308
水産商工課	
県営事業負担金 水産物供給基盤機能保全事業(薄井)	2,000
県営事業負担金 水産生産基盤整備事業(特定)(葛輪)	20,640
県営事業負担金 水産環境整備事業(幣串)	12,000
農林課	
林道災害復旧事業(補助分)	4,462
耕地課	
県営事業負担金 畑地帯総合整備事業(浜漣仁田原地区)	5,595
農業用施設等災害復旧事業(補助分)	229,295
農地災害復旧事業(補助分)	39,000
建設課	
県単道路整備事業負担金(平尾川床線)	3,000
教育総務課	
学校保健特別対策事業費補助金(小学校分)	5,600
学校保健特別対策事業費補助金(中学校分)	4,000
社会教育課	
総合運動公園整備事業	115,000

令和3年度予算

(単位:千円)

総務課	
行政連絡活動費	25,115
町長選挙費	2,068
町議会議員選挙費	2,993
衆議院議員選挙費	16,429
県議会議員選挙費	16,429
消防団活動・運営経費	49,029

耐震性貯水槽整備(平尾・山門野)	13,421
災害対策費	6,021
スマイルプラン事業	14,000
企画財政課	
巡回バス運行補助	20,666
乗合タクシー運行補助	420
出水駅蔵之元港間シャトルバス運行負担金	1,841
獅子島観光案内所の運営	2,400
獅子島地区フェリー運賃補助	5,760
獅子島活性化航路補助	120
獅子島地区住民割引旅客運賃補助	6,128
離島航路船舶建造補助金	21,250
獅子島架橋建設促進広告料	4,400
夢追い獅子島架橋基金の積立金	100,000
ながしま美味(うんまか)での開催	1,000
自治公民館等チャレンジ提案事業	12,000
長島町男女共同参画基本計画策定業務委託	1,936
長島夢追い元気集落活性化事業補助金	43,000
経済センサス活動調査費	687
地方創生課	
地域おこし協力隊	32,833
ふるさと納税に係る経費	233,681
空き家改修費補助	33,600
町民保健課	
乳児・妊婦検診の委託	11,389
エンゼル支援事業補助	1,300
乳幼児から老人までの予防接種	92,150
がん検診などの委託	19,413
福祉事務所	
訪問入浴の委託	2,233
老人給食サービス事業	14,781
敬老祝い金の支給	5,197
高齢者等住宅の改造費助成	800
高齢者生活支援事業	7,732
老人クラブへの助成	1,904
シルバー人材センターの運営補助	2,972
子宝お祝い金の支給	18,700
ひとり親家庭の医療費助成	6,020
児童手当の支給	188,500
子ども医療費助成	35,601
保育所の運営補助	588,400
へき地保育所の運営費	10,651
母子家庭への児童扶養手当給付	49,979
子ども・子育て支援事業	13,807
生活保護の支給	157,567
独居老人等宅の樹木伐採(町社会福祉協議会)	1,395
獅子島生活館解体工事	11,136
介護環境課	

生ごみ処理機購入補助	105
各集落のごみステーション設置に伴う補助	1,620
水俣病相談窓口の設置	2,744
獅子島等医療・福祉推進事業	27,561
新焼却施設取付道路整備事業負担金	11,457
し尿処理経費	31,987
水産景観課	
マダイ・ヒラメなどの放流	6,707
恵比寿市の運営補助	400
獅子島地区の漁業再生支援	13,955
水産種苗センターの管理費	18,081
レジャーランド太陽の里運営管理費	76,949
温泉センター(東泉望・椿の湯)の管理経費	62,287
水産物の広報、宣伝による販売促進補助	2,250
おさかな祭りの開催	3,000
県営事業負担金(薄井・葛輪・幣串・田尻)	78,621
航路標識保全事業	1,000
サメ被害防止対策	300
中小漁業者等緊急借入金利子助成	6,257
港整備交付金事業(汐見漁港)	40,000
商工会への補助金	3,250
商工業振興資金利子補給補助金	6,500
松ヶ平海水浴場の砂場整備	2,000
花カフェ・ブーゲンビリアの丘の管理経費	3,897
ぐるっとフラワーロード事業	17,778
ツワブキ植栽・管理委託	25,434
城川内ふれあいパーク整備事業	8,000
総合管理課	
指江庁舎改修工事	103,667
水道課	
浄化槽設置者に対する補助	72,698
鷹巣農業集落排水施設の管理費	18,247
漁業集落排水施設の管理費	16,898
町設置浄化槽の管理費	3,800
簡易水道施設の維持管理費	20,074
農政課	
革新的ジャガイモ種苗生産委託	10,063
耕作放棄地の発生防止や多面的機能を確保するための交付金	34,068
農業次世代人材投資事業(青年就農者給付金)	7,600
有害鳥獣捕獲事業	7,431
長島フェスタの開催	3,000
認定農業者の経営規模拡大補助	2,236
イノシン電気柵設置補助	532
1アールハウス設置支援補助	330
果樹生産拡大補助	600
優良繁殖雌牛導入事業および保留事業	1,200
長島牛銘柄確立対策事業	3,100
耕地林務課	

畑地帯総合整備事業に係る県営事業負担金(浜漣仁田原地区)	5,297
畑地帯総合整備事業に係る県営事業負担金(田尻地区)	10,575
農村地域防災減災事業に係る県営事業負担金(伊唐地区)	1,000
農業水路等長寿命化・防災減災事業に係る県営事業負担金(鷹巣地区)	6,800
農業水路等長寿命化・防災減災事業に係る県営事業負担金(大崎明神)	1,600
農業水路等長寿命化・防災減災事業に係る県営事業負担金(伊唐)	2,400
農業水路等長寿命化・防災減災事業に係る県営事業負担金(伊唐水路)	1,600
土地改良事業等補助金(深耕造成客土等)	7,000
農道の維持補修工事	17,042
中山間地域総合整備事業	69,732
農業基盤整備事業	50,002
間伐促進緊急対策事業費	1,000
林道の維持管理	4,164
建設課	
町道および国道389号線・県道3路線の維持管理経費	19,231
瀬戸小島線の整備	72,002
指江川内線の整備	24,001
浦汐屋茅屋線の整備	16,002
早尾掛線の整備	40,002
大島加世堂線の整備	12,482
灯台線の整備	103,901
渡釜線の整備	64,441
橋りょう維持補修	30,000
長島港湾湾整備事業(伊唐地区)	144,000
地方創生港整備推進交付金事業(本浦・浜漣・脇崎・白瀬)	214,000
教育総務課	
離島高校生修学助成金	2,640
教職員住宅の環境整備	3,741
小学校施設修繕費	4,814
中学校施設修繕費	3,504
要保護・準要保護児童・生徒への援助費	8,451
学校給食センターの運営経費	55,527
学校教育課	
英語指導助手の配置	10,580
学校図書指導員の配置	9,036
特別支援教育支援員の設置	18,072
スクールガードリーダーの配置	440
スクールソーシャルワーカーの配置	662
科学の祭典	405
社会教育課	
生涯学習学級、家庭教育学級、高齢者学級委託料	2,440
図書の購入	2,100
劇団四季公演、子ども劇団公演	4,577
サマースクール(東神楽町)の開催	300
トライジョギング大会の運営	2,500
すいせんウォークの運営	1,000
スポーツ教室の開催	600
総合運動公園整備事業	65,530



温泉施設の

営業時間などが変更

太陽の里温泉センター「東

泉望」と長島温泉センター

「椿の湯」は4月13日から次

のとおり営業時間や料金、

休館日が変更になりました。

両施設の経営状況を判断

し、適正な水準まで料金など

の見直しを実施したことに

よるものです。

今後とも温泉施設へのご理

解とご協力をお願いします。



椿の湯	東泉望	
13時～21時	13時～21時	営業時間
大人 350円	大人 350円	料金
中人 150円	中人 150円	
小人 無料	小人 無料	
毎週水曜日	毎週月曜日	休館日

問い合わせ先
役場水産景観課商工観光係
☎(86)1137[直通]

「NET119」を 利用しましょう

● 通話での通報が難しいかたへ

阿久根地区消防組合では、聴覚や

言語に障がいがあるかたがスマー

トフォンなどのインターネット機能

を利用して、素早く119番緊急通

報ができる「NET119緊急通報

システム」の運用を開始しました。

遭遇した状況に応じて、画面表示

された「救急や「火事」「自宅」「外出

先」などを選択して簡単に119番

緊急通報できます。

消防署が通報を受けると、チャッ

ト画面に切り替わり、詳細な状況を

聴取できる機能などもあります。

事前の住所・緊急

連絡先の登録やG P

S機能で、消防機関

は速やかに通報場所

を特定できる仕組み

になっています。

問い合わせ先
東分遣所警防係
☎(86)0119[直通]

● 申請方法

ご利用には事前申請が必

要です。東分遣所または長島

分遣所での窓口申請と阿久

根地区消防組合ホームページ

からの申請のほか、パンフ

レットのQRコードからも

申請できます。

パンフレットは役場福祉

事務所と指江支所総合管理

課で準備していますので、職

員にお声掛けください。

各分遣所で窓口申請され

るかたは、必ず携帯電話また

はスマートフォンをお持ち

ください。申請は本人また

は家族代理人ができます。

※長島分遣所では、緊急出動

中の場合、対応できないこと

● 利用開始

申請後に利用者登録が完了

すると、NET119緊急通

報システムを利用できます。

● 利用できる対象者

長島町または阿久根市に

在住または在勤、在学のかた

で、聴覚または言語障がい

があり声で会話することが困

難なかた

● 使用料

NET119緊急通報シス

テムのアプリと使用に関する

費用は全て無料です。アプリ

のインストールと使用時の通

信費用は利用者の負担です。



こちらのQR
コードからも
申請できます

浄化槽設置の申請はお早めに

● 申請期限は12月末

町では、これまでの浄化槽補助制度を活用し、合併浄化槽を推進した結果、令和元年度末で汚水処理人口普及率が94.3%となり、県の目標を達成しました。

町管理型浄化槽は令和元年度から個人譲渡を開始し、今年度末までに譲渡完了する予定です。

令和4年度からは個人管理型に完全移行することから、現在の有利な補助制度は今年度が最終年度です。

今後、県内の多くの自治体が採用している国の基準と同程度の補助額となり、個人負担額は増加する予定です。

浄化槽の設置・改修などを検討されているか
または早めに申し込みください。

申請期限は12月末です。不明な点は問い合わせください。

令和4年 3月まで	人槽	補助上限額	個人負担額
	5人槽	811,000	85,000
	7人槽	973,000	100,000
	10人槽	1,262,000	125,000

(単位:円)

※単独処理浄化槽撤去は別途90,000円の補助があります。

問い合わせ先
役場水道課下水道係
☎(88)5664[直通]

軽自動車税の減免が継続されます

● 軽自動車税(種別割)

町では、身体障がい者などのために使用される軽自動車などについて、軽自動車税(種別割)の減免を行っています。令和2年度に減免を受けたかたは、その内容に変更がない場合、減免が継続されますので、申請の必要はありません。

運転免許証の返納や運転者名の変更、車の買い替えなど申請内容に変更がある場合は再申請が必要です。

新規に申請をされるかた、または申請内容に変更があるかたは、次のとおり申請をお願いします。

普通自動車税との減免の併用はできません

問い合わせ先
役場税務課軽自動車税係
☎(86)1172[直通]

● 減免の対象となる軽自動車など

- ① 身体障がい者や精神障がい者のかたが所有する軽自動車など
- ② 18歳未満の身体障がい者や精神障がい者のかたと生計を一つにするかたが所有する軽自動車など

● 必要書類

- ① 軽自動車税納付書または口座振替用納税通知書(新規申請のかた)
- ② 障害者手帳
- ③ マイナンバーカード(または通知カード)
- ④ 印鑑
- ⑤ 運転免許証
- ⑥ 車検証(車検のない原付・小型特殊自動車を除く)

● 減免の申請期限

5月31日(月)

※所有者の名義が自動車会社などの場合は例外があります。

